

目指すべき将来像

(仮) 時流を捉え、地域資源を活かし、連携しながら、豊かに経済成長を続けるまち

目標

(仮) ・市内総生産額の増加 ・従業員一人当たりの付加価値額の向上 ・ウェルビーイングの実現

政策の方向性

共創による企業の新たな挑戦を通して人材の成長や新たな人材の流入を促進し、地域としての魅力向上・求心力強化を図り、それが新たなチャレンジにつながっていくという、「持続的経済成長に向けた好循環」を実現する。

<方向性①>

共創によるイノベーション創出推進

【主な施策】

- 新事業創出、既存事業高度化
- スタートアップ創出
- 社会的課題（SDGs等）への対応
- レジリエンス対応 ほか

【公民連携による共創支援ネットワークの構築】

- 戦略産業振興プラットフォームの進化系
- 行政、支援機関、金融機関等関係者の連携による「組織」ではなく、広く民間の力を活かした「仕組み」づくり、「場」づくり

<方向性②>

本市産業を支える人材の育成・集積

【主な施策】

- 人材育成支援
- スタートアップ創出（再掲）
- 多様な働き方の推進
- 転職、テレワーク移住促進 ほか

<方向性③>

選ばれる「地域」を目指した本市プレゼンスの最大化

【主な施策】

- 企業誘致、留置の推進
- まちの賑わいづくり
- 転職、テレワーク移住促進（再掲） ほか

重点的取組

<取組①> 戦略産業の振興

- ①海洋 ②食品・ヘルスケア ③清水港・ロジスティクス ④観光・ブランド
⑤文化・クリエイティブ

<取組②> 社会課題への対応に向けた横断的取組

- ①脱炭素社会の推進 ②DX・デジタル活用による事業高度化、生産性向上

推進・評価体制

「産業活性化懇話会」「中小企業応援会議」等によるPDCAの実施

推進方法

毎年度、「実行計画（＝戦略）」を新たに作成し、それに基づき推進

第3次産業振興プラン骨子案 ～重点的取組について～

<取組①> 戦略産業の振興

- 第2次産業振興プラン期間における進展や第4次総合計画の骨子案に示された方向性に加え、国県等の政策動向等を踏まえ、**第2次プランに掲げた取組を継承し、引き続き実施していく**こととしたい。
- 実施にあたっては、第2次プラン（後期計画）で示した「**戦略産業間のつなぎ直し・クロス**」の視点を重視していく。



<背景・考え方>

- ✓ 海洋・地球ミュージアムを核とした4次総「海洋文化の地域づくり」との連動
- ✓ 海洋基本計画（国）やMaOIプロジェクト（静岡県）との連携、海洋新産業創出に向けた気運の高まり

<想定事業>

- 海洋産業クラスター創造事業
- 海洋・地球ミュージアムの整備 等



<背景・考え方>

- ✓ 新東名、中部横断自動車道の開通による交通アクセスの向上や新興津ふ頭岸壁延伸事業等による港湾機能強化などの社会基盤整備の進展を通じた物流機能の高度化
- ✓ しみずまづくりグランドデザインの策定

<想定事業>

- 清水港の機能強化
- 国内外へのポートセールス
- 物流関連企業の誘致 等



<背景・考え方>

- ✓ 4次総「健康活躍のまちの推進」との連動
- ✓ 静岡県「フーズ・ヘルスケアプロジェクト」との連携
- ✓ コロナ禍等を通じた健康志向の一層の高まり

<想定事業>

- 健康食品産業クラスター形成事業
- 中小企業海外展開支援事業 等



<背景・考え方>

- ✓ 4次総「分野横断的な5つの重点政策」との連動
- ✓ 世界に誇れる地域資源の集積（三保松原、清水港、プラモデル、オクシズ、しずまえ…）
- ✓ 他の戦略産業との親和性、連動性

<想定事業>

- 地域資源を活かした観光推進
- 中部地域連携DMO事業
- まちなか賑わいづくり 等



<背景・考え方>

- ✓ 「まちは劇場」プロジェクトの推進
- ✓ クリエーターの中心市街地への集積
- ✓ 関連首都圏企業の市内進出

<想定事業>

- CCCの運営
- クリエーターの海外展開支援
- 「まちは劇場」プロジェクト推進 等

<取組②> 社会課題への対応に向けた横断的取組

- コロナ禍を通じた社会変容やカーボンニュートラルの実現、デジタル化社会の推進等の国内外の動きに呼応
- **本市産業の成長を支える重要な技術領域**であり、**市内企業に対する支援、市外ベンチャー等の連携・誘致、両面から振興を図る。**



<背景・考え方>

- ✓ 「第6次エネルギー基本計画」（国）や「静岡市地球温暖化対策実行計画」との連動
- ✓ 脱炭素先行地域の本市指定を契機としたカーボンニュートラルの実現に向けた機運の高まり

<想定事業>

- 市内企業の脱炭素の促進
- 脱炭素先行地域関連事業
- 静岡型水素タウン促進事業 等



<背景・考え方>

- ✓ 「デジタル田園都市国家構想」（国）、「静岡市デジタル化推進プラン」、「スマートシティビジョン（策定中）」との連動
- ✓ コロナ禍における社会変容

<想定事業>

- 市内企業DXの促進
- オープンイノベーションの推進
- デジタル人材の確保・育成 等

【参考】第4次総合計画と第3次産業振興プラン骨子案との関係整理

第4次総合計画

【基本構想】「世界に輝く静岡」の実現

【基本計画】

重点目標	人口活力を高め、まちと暮らしを豊かにする
SDGsの推進	SDGs未来都市・SDGsハブ都市として、SDGsを推進していく
横断的視点	脱炭素社会・ジェンダー平等・多文化共生・DX

分野別計画

①商工・物流

～時代の変化に対応しながら地域資源を磨き上げ、多様なパートナーシップにより、豊かに経済成長を続けるまち～

【指標】①商業、製造業の市内総生産額 ②清水港のコンテナ取扱個数
③働きやすいまちだと思ふ市民の割合

【政策】①経済成長の原動力となる**イノベーションの創出**推進
②地域経済を支える中小企業の振興
③社会基盤を活用した**広域物流**の推進
④企業の活性化を支える**多様な人材の活躍**推進

②農林水産

～南アルプスから駿河湾までの多彩な地域資源を活かし、持続可能な農林水産業を営めるまち～

【指標】①農水産業における1人当たりの販売額
②市民が市産の農林水産物を国内外に誇れる地域資源であると思う割合
③オクシズ地域に住みたいと思う市民の割合

【政策】①産業・産地を担う**人材・組織の育成**推進
②**持続可能な生産基盤**の確保推進
③市民が自慢できる農林水産の**静岡市ブランド**推進
④**オクシズの地域資源の保全と活用**推進

③観光・交流

～国内外の多くの人を惹きつけ、多彩な交流や賑わいが生まれるまち～

【指標】①観光交流客数 ②観光消費額単価 ③来訪者の満足度
④来訪者の再訪意向

【政策】①**国内外に誇れる地域資源を活かした観光**の推進
②静岡の魅力や伝えた、国内外からの誘客と活発な交流の推進
③来訪者にやさしく、**再訪を促す受入態勢**づくりの推進
④**まちなか（都心・副都心）から広がるまちの賑わい**づくりの推進

分野横断的な重点政策

- | | |
|-------------------|----------------|
| ①(仮)歴史文化の地域づくり | ②(仮)海洋文化の地域づくり |
| ③(仮)森林文化の地域づくり | ④(仮)健康活躍のまちの推進 |
| ⑤(仮)まちは劇場とスポーツの推進 | |

第3次産業振興プラン

【目指す将来像】

（仮）時流を捉え、地域資源を活かし、連携しながら、豊かに経済成長を続けるまち

目標

- ①市内総生産額
- ②従業員一人あたりの付加価値額
- ③ウェルビーイング ※具体目標は要検討

政策の方向性

共創による企業の新たな挑戦を通して人材の成長や新たな人材の流入を促進し、地域としての魅力向上・求心力強化を図り、それが新たなチャレンジにつながっていくという、「持続的経済成長に向けた好循環」を実現する。

方向性①「共創による**市内企業**のイノベーション創出推進」

【主な施策】新事業創出支援、スタートアップ創出、レジリエンス対応 ほか

【**公民連携による共創支援ネットワークの構築**】
戦略産業振興プラットフォームの進化系
行政、支援機関、金融機関等関係者の連携による「**組織**」ではなく、
広く民間の力を活かした「**仕組み**」づくり、「**場**」づくり

方向性②「本市産業を支える**人材**の育成・集積」

【主な施策】人材育成支援、スタートアップ創出（再掲）、多様な働き方の推進、
転職・テレワーク移住促進 ほか

方向性③「選ばれる「**地域**」を目指した本市プレゼンスの最大化」

【主な施策】企業誘致・留置の推進、まちの賑わいづくり、
転職・テレワーク移住促進（再掲） ほか

重点的取組

取組①「戦略産業の振興」

- ①海洋
- ②食品・ヘルスケア
- ③清水港・ロジスティクス
- ④観光・ブランド
- ⑤文化・クリエイティブ

取組②「社会課題への対応に向けた横断的取組」

- ①脱炭素社会の推進
- ②DX・デジタル活用による事業高度化、生産性向上

第3次産業振興プランの構成案について

第2次産業振興プラン

- ・序章 策定の趣旨と位置づけ
 - 第1節 策定の趣旨
 - 第2節 プランの位置付け
 - 第3節 計画期間
- ・第1章 静岡市を取り巻く内外環境
 - 第1節 静岡市を取り巻く社会経済環境の変化
 - 第2節 国や静岡県等の産業政策の方向性
- ・第2章 静岡市産業・経済の現状
 - 第1節 統計データでみる静岡市産業・経済の姿
 - 第2節 産業界及び学識経験者の意見
 - 第3節 静岡市の強み・弱み
- ・第3章 これからの産業振興の方向と目標
 - 第1節 産業振興の方向
 - 第2節 産業振興の目標
- ・第4章 産業振興の方向に基づく主な取組
 - 第1節 静岡市経済を牽引する戦略産業
 - 第2節 戦略産業の主な取組
 - 第3節 戦略産業振興プラットフォームによる支援
 - 第4節 人材の育成・確保
- ・第5章 分野別計画
 - 第1節 分野別計画の構成
 - 第2節 商工・物流分野計画
 - 第3節 観光・交流分野計画
 - 第4節 農林水産分野計画
- ・第6章 推進体制及び進行管理
 - 第1節 推進に係る理念と行動
 - 第2節 推進体制
 - 第3節 進行管理

集約

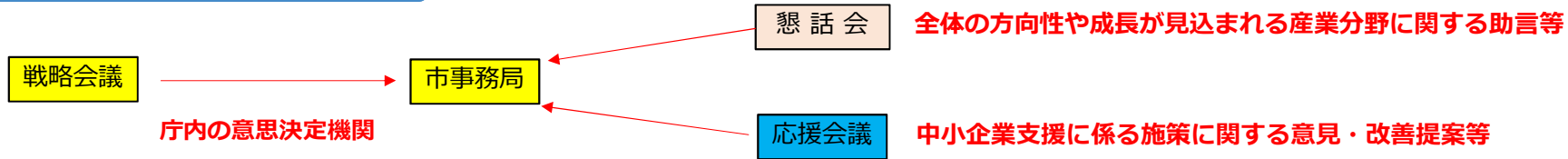
集約

第3次産業振興プラン

- ・第1章 第3次静岡市産業振興プランについて
 - 第1節 プラン策定の趣旨
 - 第2節 プランの位置づけ
 - 第3節 計画期間
- ・第2章 静岡市を取り巻く社会・経済の状況
 - 第1節 統計データでみる静岡市産業・経済の姿
 - 第2節 新型コロナウイルス感染症による産業への影響
 - 第3節 国、静岡県の産業政策の方向性
 - 第4節 産業界及び学識経験者の意見
 - 第5節 静岡市の強み・弱み
- ・第3章 産業振興の取組・目標
 - 第1節 産業振興の基本方針・方向性
 - 第2節 産業振興の目標
 - 第3節 重点的取組（戦略産業・成長基盤産業）
 - 第4節 主な取組と成果目標
- ・第4章 分野別計画
 - 第1節 分野別計画の構成
 - 第2節 商工・物流分野計画
 - 第3節 観光・交流分野計画
 - 第4節 農林水産分野計画
- ・第5章 推進に係る取組及び体制
 - 第1節 推進に係る取組
 - 第2節 推進体制

策定に向けた役割・スケジュール

策定に向けた役割



策定に向けたスケジュール

